



レインボー保育園だより

社会福祉法人 レインボー保育園
〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町2030-4
TEL. 045-811-3328 FAX. 045-811-2730

第 498 号
平成29年3月

自分のことは自分です

※やり方を示して、自分でやろうという気持ちになりましょう



年を重ねて豊かに 主任保育士 瀧川 久子

毎年豆まきの時、年の数だけ豆を食べるという事で、だんだん食べきれなくなっていくのではと、年を感じる時でもあります。年をとるイコール老いていくと思いがちですが、確かに体は長年使っているから老いていきます。ただ精神的な事は自分次第だと…。年を重ねた分、たくさんの事を経験し、蓄えたものもいっぱいだし、反対に豊かになっているのではないのでしょうか。やりたい事を見つけ元気にされている先輩方もたくさんいらっしゃいます。

私も老いるというより、まずは体を健康に、そして上手に年を重ね、気持ちは老いないよう努めていきたいです。幸いに子ども達の元気なパワーを頂ける仕事に就けているので、それだけでも元気になれます。これからも子ども達と共に過し、元気な体と精神でまた頑張ります。今年度も皆様には保育活動にご理解、ご協力頂きありがとうございました。次年度も子ども達が楽しんで活動できるような内容で行事等考えていきますのでよろしくお願い致します。

- 4月3日(月)・入園進級を祝う会
- 4月4日(火)・0才児懇談会
- 4月15日(土)・父母会総会・幼児懇談会
- 4月19日(水)・ことり懇談会
- 4月20日(木)・おひさま1才児懇談会
- 5月12日(金)・親子遠足(りす以上)
- 5月15日(月)~5月20日(土)・おひさま・ことり個人面談
- 6月5日(月)~6月10日(土)・りす以上個人面談

連絡事項

●卒園式のお知らせ

日時：平成29年3月18日(土)

10:00~11:00

場所：もりのへや
(2F)



●卒園児の保護者の皆様より

皆様より

卒園記念品としてベビードール2セットを頂戴しました。

心より御礼申し上げます。



今月の目標

1年間通して、いろいろな事を経験して大きくなってきた子ども達！出来る事が増え、自信もついて活々しています。

次につながられるよう気持ちを受けとめて保育していきます。

3月の保育予定表

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
				大工さんごっこ(くま) 新旧役員引継ぎ	体育指導	入園説明会
5	6	7	8	9	10	11
		造形指導(くま) 太陽の国交流(くま) のびのびランチ交流	思い出会 お弁当の日	お別れ誕生会	体育指導	
12	13	14	15	16	17	18
		交通安全教室		体育指導		卒園式
19	20	21	22	23	24	25
	祝・春分の日	身体測定 新年度移行期間→	避難訓練		くすのき交流(くま)	新年度準備
26	27	28	29	30	31	

「こんなこと あったね」

斉藤 千穂

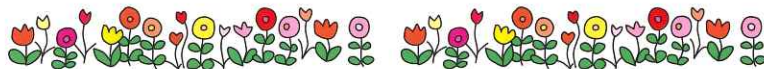


おもちゃの取り合いになった時に「時計の針がここまでになったら交代しよう」と提案しているところを見ました。今までだったら「先生!」と声を掛けてきていた子ども達も、自分達で考えて行動出来るようになってとても嬉しくなりました。そして、日々の経験・積み重ねが大切なんだな、と改めて思いました。

4月からはひとつ進級します。子ども達の成長を見守り、出来る事を増やせていければ…と思っています。

今年度も残すところ、後1ヶ月となりました。先月は、豆まきと1年のまとめの行事、学芸会がありました。すごく緊張している様子も見られましたが、本番では堂々としてとっても上手に出来ましたね。4月当初は、期待と不安があった子ども達も行事をひとつひとつ終えるたびに大きく成長したと思います。

ある日の出来事…りすグループのお友達が困っていると、くまグループのお友達が「どうしたの?」と声を掛け、手を貸しているところを見ました。別の日には、



お手伝いご協力
ありがとう
ございました

父母会会長
高梨 麻美

父母会の運営にあたり、皆様のご協力により無事1年間終わることが出来ました。各行事では、寒い中、又蒸し暑い最中でのセーフティーキーパーや、運動会の朝早くからの設営などたくさんの方々にお手伝い頂き、ご協力感謝致します。

子ども達の行事を安全に、且つ盛り上げるためには、父母会の活動は不可欠と思っておりますが、それ以上に、父母同士の繋がりというのが欠かせなく、いざという時の力となります。行事のお手伝いは然ることながら、そ

の手伝いの間、子ども達の面倒をお願い出来たり、その間子供の安全を確保できる体制が必然と出来上がっているというのが素敵なことであり、そういった繋がりを大事に思います。その土台があって、父母会の活動があると考えています。

保育園に子供を預けるといふ、環境は皆同じ父母達の中で、私は5年間本当に助けられて来ましたし、元気をもらって参りました。皆で励まし助け合って、父母会もその中で成り立っていけば、無理のないものになっていくと思っています。“広がれ!つなぐれ!レインボーの輪”が達成できたのか、まだまだできる事があったのではと反省致しますが、今後も行事お手伝いへのご協力をお願い致します。

歴代の父母会の方々が、色々な案を出し運営しやすい父母会の体制を構築してくれています。子ども達を見守り、そして子ども達を盛り上げる父母会をどうぞ続けていって欲しいと思います。

